

# うまがんべ 2015

## No.64

# 9

- 渡部農園農事通信 -

先月号でちょこっとだけ書きました渡部農園ツアーが早速実現します。シルバーウィークの9月21-22日に1家族が来てくれます。有り難いですね。先日のアルティメットの大会で久しぶりに同じチームとして彼らと一緒に参加した際、ツアーの企画の話をしたところ早速のオファーがありました。彼ら夫婦は彼らが学生時代に私がアルティメットを教えに行っていた間柄ですので最早15年前。彼らとの練習に娘の紗代と連れて行ったときもありました。懐かしいです。これから渡部農園ツアーが主流になる良いきっかけにしたいです。下郷町も交流に積極的です。8月20-23日に実施した筑波大学のアルティメット合宿では下郷町の宿泊施設に宿泊することを条件として、下郷町体験マップ"mippe (みっぺ)"に掲載されている体験の体験費用の半分の補助を下郷町商工会中心に実施しています。なんて素晴らしい町、下郷町！ぜひみなさんもこの制度をご活用ください。陶芸教室やそば打ち体験、チーズ作りなど楽しい体験がたくさんあります。詳しくは下郷町商工会のHP ( ) をご覧ください。また下郷町には農園付き貸別荘のクラインガルテンもあります ( )。9月は秋風が吹き新米の香りを運んでくる月です。稲穂が伸び、首を垂れるその姿が黄金色に変わる季節でもあります。本格的な収穫を迎える10月まであと少し。新米のあの香りが懐かしく恋しく思えるのは健康な証拠。丈夫な身体に産んでくれた両親と毎日の身体を作ってくれる妻、そしてこの巡り合わせを導いてくれたご先祖様に心から感謝しています。新米の季節は自然の恵みと家族そしてご先祖様への感謝の季節でもあるのです。今から40年も前に遠くリバプールの地で生み出された奇跡の音楽を聴きながら、そんなことを思いました。(とか)

### 今月の感銘を受けた言葉 (より)

『私たちは全体が見とほせてみて、なぜ部分でしかありえないのか。じつは、全体が見とほせてしまったからこそ、私たちは部分になりさがってしまったのだ。ひとびとはそのことに気づかない。知識階級の陥つてある不幸の源は、すべてそこにある。全体が見とほせた瞬間、全体といふ観念が消滅する。(nk)』 福田恆存のツイッターより

## 下郷町へお越しく下さい！ part4

今回ご紹介するのは養鱒公園 (ようそんこうえん) です。何と云ってても鱒の刺身が絶品です。サーモンピンクで鮭のようですがみもしっかりとしてクセがなく清流で育てられた味がします。また鱒の骨のフライがこれまた絶品。塩をふりかけるだけでご飯が進む進む。酒の肴としてもオススメです。もちろん鱒釣りもできますし、電動カートもありますので普通の楽しみ方もできます。養鱒公園の脇の川にたくさんの魚影があることはここだけの話にしますね。

## 愛する下郷町略図 ~養鱒公園編~

至 会津若松市

至 白河市

下郷町役場

道の駅  
しもごう



渡部農園

0241-67-2786

養鱒公園

観音沼



至 南会津町

写真引用: <http://shimogo.jp/sightseeing/yosonkoenikoinohiroba/>